



# 入学 おめでとう



4月7日に各小中学校にて入学式が挙行されました。今年には鶴居中学校10名、鶴居小学校9名、下幌呂小学校1名の計20名の児童・生徒が新1年生となりました。ご入学おめでとうございます。また、鶴居保育園では3月25日に9名が卒園し、4月4日に9名が入園しました。ご卒園・ご入園おめでとうございます。



鶴居中学校



鶴居小学校



下幌呂小学校



鶴居保育園



### 全日本アイスホッケー大会出場



3月26日～30日に長野県で開催された「第20回風越カップ全日本アイスホッケー大会」にて、鶴居小学校6年生（3月時点）の中野平君が、釧路選抜のキャプテンとして出場しました。

大会では予選Aグループを見事1位で通過。中野選手は準決勝および3位決定戦において、釧路選抜チームが記録した総得点5点のうち、4ゴール・1アシストと、全得点に絡む活躍を見せました。強豪チームが集まる中、チームは最後まで粘り強く戦い抜き、4位入賞という素晴らしい結果を収めました。

また中野選手は、小学校の連合チームや社会人チームであるGGツインズとの練習試合にも積極的に参加し、日々実戦の中で腕を磨いてきました。

今後のさらなる成長と活躍を期待しています。

### 「交通安全・合格祈願お守り」の寄贈

3月28日に、鶴居村商工会女性部の服部部長から、村内小学校新入生のみなさんが登校・下校中の事故に巻き込まれないように、交通安全の願いを込めた「交通安全お守り」と令和7年度の中学3年生の受験生のみなさんには、「合格祈願お守り」が寄贈されました。

寄贈いただいた2つのお守りは、鶴居神社でお祓いを受けてから寄贈されており、鶴居村商工会女性部の皆さんの思いや願いを込めたものです。新1年生のみなさんも中学3年生のみなさんも、これから始まる学校生活を楽しみ、自分の目標に向かって歩みを進めてください。



### 「手づくり雑巾」の寄贈



3月28日、鶴居村女性団体連絡協議会の小泉きぬ子会長（左）、藤原千晶副会長（右）から村上教育長へ手作りの雑巾が寄贈されました。

寄贈された雑巾は、村内9地区の会員が各地域の女性部の活動の一環として、1枚1枚時間をかけて丁寧に作られたものです。みなさんの気持ちのこもった雑巾は、毎年、村内各小・中学校の校内美化活動等に活用しています。

雑巾の大きさは、小学生でも扱いやすい小さいサイズのものから、中学生から大人まで幅広く使える大きいサイズのものまで2種類があり、小泉会長からは「校舎の美化活動などに幅広く、役立てて欲しい。」と伝えられました。

### 令和6年度鶴居村青少年表彰式

鶴居村青少年表彰は、スポーツ・文化活動で他の模範となる成績を修め、学校や団体、地域から推薦された満18歳以下の個人・団体等の中から、鶴居村教育委員会が選考し、表彰しています。

その表彰式が3月25日に開催され、個人19名、3団体（16名）の合計35名に村上教育長から表彰状・記念品を贈呈しました。

令和6年度は、釧路管内・全道大会出場に留まらず全国大会で入賞を果たした子どももいました。自身の決めた目標に向かって、日々練習をコツコツと積み重ねてきた成果だと思います。これからも、周りの方への感謝の気持ちを持ち続けながら、スポーツ・文化活動に励んで欲しいと願っています。





## 「地方創生伴走支援制度」に採択

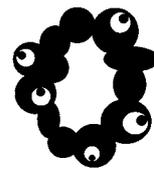
鶴居村は、国が推進する「地方創生2.0」の取り組みの一環として、国の職員が地域に入り、自治体の課題に寄り添いながら支援を行う「地方創生伴走支援制度」に採択され、令和7年4月11日から本制度による支援がスタートしました。

この制度では、これまでの行政経験や専門性を持つ国の職員が「地方創生支援官」として配置され、中小規模自治体が抱える課題解決に向けた伴走型の支援を行います。鶴居村には、内閣官房デジタル行財政改革会議事務局 参事官補佐 内場 裕子氏、財務省理財局国債企画課 課長補佐 矢野 智史氏、内閣府総合海洋政策推進事務局 有人国境離島政策推進室 主査 大藪 亮氏の3名の地方創生支援官が配置されました。

村では、昨年度より地域の魅力を生かした稼げる観光施策の一環として、釧路湿原国立公園エリアを活用したアドベンチャー・トラベル展開事業を実施しており、今後3名の支援官と連携しながら同事業の推進を図る他、地域の様々な課題解決に向けた具体的な取り組みを進めてまいります。

## 大阪・関西万博に出展

4月13日に開幕した「大阪・関西万博」のデジタルトラベルゾーンプロジェクトに鶴居村も参加いたします。本プロジェクトでは、村の魅力であるタンチョウや自然などを撮影したバーチャルリアルティ（VR）映像コンテンツ等を、ルーム型LEDビジョンでのVR映像の上映や、VRゴーグルでのVR映像の鑑賞ができ、来場者に現地にいるような疑似体験の機会を提供し、鶴居村の魅力を、万博を通じて発信します。※本事業は、株式会社大塚商会様からの企業版ふるさと納税により実施しております。



OSAKA, KANSAI, JAPAN  
**EXPO2025**

©Expo 2025



※イメージ



## Bösendorfer 寄贈記念コンサートが開催されました

2月6日に世界三大ピアノ「ベーゼンドルファー（Bösendorfer）」のピアノが寄贈されたのを記念し、4月20日村民スポーツ・健康増進施設（ファミスポ・アップ）で記念コンサートが開催されました。タンチョウの里鶴居村音楽祭にも出演していただいているピアニスト「中野 翔太」氏をお招きし、フランツ・リストの名曲「愛の夢 第3番」などが演奏されました。

本ピアノは、一般の方でも演奏することが可能となっておりますので、お気軽にご利用ください。